



行田花手水week

「コロナ禍で参拝に訪れる方々に癒しを提供したい」との思いから、令和2年4月、行田八幡神社で水鉢に季節の色とりどりの花々を浮かべる花手水が始まりました。この取り組みはSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)などで話題となりました。その後、前玉神社にも広がり、花手水を楽しみに訪れる方々に向けて地域全体でもてなしをしようと、同年10月から本市のシンボルでもある忍城址、商店や民家の軒先にも花手水を毎

月2週間にわたって飾る「行田花手水week」がスタート。水鉢などは市と一般社団法人行田おもてなし観光局が貸与し、花は参加される方に用意していただいています。現在は、約100カ所で開催を凝らした花手水が飾られ、行田のまちに華と彩りを添えています。市役所、観光物産館ぶらっとりぎょうだや観光案内所などで配布している散策マップを片手にまち歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【開催期間】毎月1日～14日(11月と1月は15日～末日)※7月と8月はお休み
【主な開催場所】忍城址、行田八幡神社、忍城址と行田八幡神社周辺エリアの商店・民家、前玉神社、観光物産館さきたまテラス(4月オープン)



ライトアップイベント 希望の光

令和3年4月から、毎月1回「希望の光」をテーマに花手水のライトアップイベントを開催しています。イベントのメイン会場となる忍城址、行田八幡神社、前玉神社では、花手水および忍城や社殿、和傘や竹灯籠などを幻想的な光で演出。忍城址と行田八幡神社の両スポット周辺エリアの店舗・民家前などに飾られている花手水も一斉にライトアップされます。また、忍城址周辺ではイベントに合わ

せ、軽食などを提供するキッチンカーや(一社)行田おもてなし観光局による物産品などの販売ブースが設けられます。毎月一夜限りの優美なライトアップイベントに、ぜひお出掛けください。
【開催日】毎月第1土曜日(11月は第3土曜日)※1・7・8月はお休み
【開催時間】4月～9月は日没～午後8時30分、10月～3月は日没～午後8時
※両イベントの開催スケジュールや実施場

所はホームページ(行田市観光ナビ)またはリーフレット(散策マップ)でご確認ください。



来訪者を迎えるための準備

忍城址およびその周辺のライトアップ会場では、季節に合わせて毎回テーマを変えています。開催当日は市職員らが飾りつけなどを行い、趣向を凝らした展示で来訪者をおもてなしします。



自宅の花も使って花手水に



遠藤 優子さん(行田)

まちを訪れた方に楽しんでもらおうと、自宅の庭で育てた花なども一部取り入れ玄関先に花手水を飾っています。季節に応じた植物や置き物を使用するなどの工夫をしています。行田花手水week開催期間中は、家の前の八幡通りを散策する方も増え、にぎわいを肌で感じます。今後、この取り組みがさらに広がり、皆さんで行田市を盛り上げていきたいですね。

